

# あつまれ みんなの力作

日吉小学校



※「いわづねにこなみのむつ  
に、大きめで揃わせました。  
色を塗るのが大変でした。  
た。



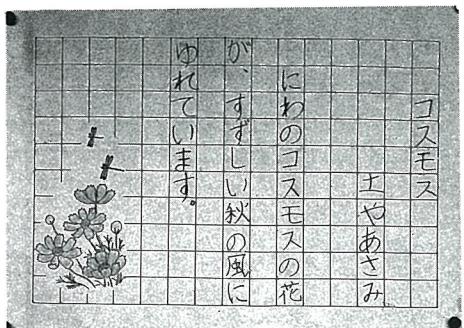
1年  
土屋やすあき君



## 『千里のぞうり』



2年  
土屋あさみさん



※文字のバランスに気をつけて、一字一字手本を見ながらていねいに書きました。

我が家には、中2の長男、小学6年の長女、小学1年の二男、1歳11ヶ月の三男と、元気な子供たちが4人います。そんな子供たちを連れて、昨年の11月30日に、この光町に引越してきました。慣れない環境の中、それぞれに転校し

鍛えられ、今では園で随分お兄さんに成長しています。親の願うように子供は育たないものです。また、子供は親の後ろ姿を見て育つという事も実感しました。私なりに親としての心構えを、いろんな場で勉強してみましたが、

やらねはと思っています。一人娘の長女は、男兄弟の中にいるので、男っぽい所もありますが、末っ子の世話をよくしてくれ、女の子らしい面も覗かせてくれるので一安心。二男は、まだまだ親の膝が恋しいらしく、だっこや一緒に

▶ 賑やかな嘉藤さん一家  
んな時程、心身に余裕があつたら…と痛感しています。  
我が家では、4月から祖父



沢山の  
お友達  
の中で  
**子供と共に学ぶ**  
気よく  
です。  
で、根

具合が悪いと何日か学校を休んだり、登園すると泣いたりして、随分心配しましたが、3人共無事乗り越えてくれました。末っ子も一歳児で保育園に預け、大切なキンシップも余りしてあげられず、毎朝泣かせてしましましたが、

何も実行できません。言葉のかけ方一つでやる気にさせたり、なくしたりさせてしまいまます。特に長男は、思春期の難しい時なので、時期を見て出来るだけ話し合いの場を多くもつようにしていますが、認識するにはまだ時間が必要

寝たりと、甘えを要求してきます。それも、私が仕事のため不在の時が多いのでふびくに思い、できるだけ受け入れるよう心掛けているものの、つい「今忙がしいから」とか「疲れたからちよつと休ませて」等と言つては反省し、こ

まだ先の長い私の子育て人生。4人の子供たちにとつて、良き“おふくろ”になれるようあたたかく見守りながら、子供の姿は親の鏡と受け止め、少しでも良い方向に導けるよう、後悔の少ない子育てができるように精一杯頑張りたいと思つています。

母が同居し、8人家族の賑やか一家です。子供たちには常に頃、自分の立場を忘れず、皆で助け合おうと、家の手伝いを言いますが、色々大変です。喧嘩をしながらですが、結構やつてくれる助かっています。